

令和5年度 事業報告

〈令和5年度西区社会福祉協議会の取組〉

令和5年度は新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類に変更になったことで、これまで止まっていた地域活動や地域の行事などが再開して、まちに以前の活気が戻ってきたように思います。また、11月5日には4年ぶりとなる区民まつりも盛大に行われ、大勢の区民のにぎわいがありました。参加した地域のみなさまの笑顔から、これまで叶わなかった「人との交流」を待ち望んでおられる様子を改めて感じることができました。

しかし、一方で人と人との繋がりの希薄化による心身機能の低下や、コロナ禍における経済的なダメージをいまだ抱えておられる方もいます。西区社協では、この顕在化した区内の生活課題を捉え、地域で取り組まれている見守り活動や支えあい活動を推進するとともに、生活支援体制整備事業や生活困窮者への対応等に積極的に取り組みました。

課題別分科会では、地区社協など地域の方と専門機関が横断的に交流できる機会をつくり、対面での会議の開催や施設訪問等を実施したことで相互理解を深めることができました。また、各分科会の取組が第4期地域福祉保健計画(にこまちプラン)とどのように連動しているか確認しながらそれぞれの取組を進めました。

I 地域における支え合いの仕組みづくりの支援（重点項目）

1 生活支援体制整備事業の推進

地域包括ケアシステムの構築に向け、区役所や地域ケアプラザとともに、「誰もが住み慣れた地域で生きがいや役割を持ちながらいきいきと暮らし続けられるよう、地域、NPO、社会福祉法人、民間企業等の多様な主体が連携・協力する地域づくり」を目指しました。

(1) 第2層生活支援コーディネーターとの連携及び支援

①西区生活支援コーディネーター連絡会の開催

多様な主体が連携・協力する地域づくりを推進するため、生活支援コーディネーター連絡会を開催し、区域での連携した地域づくりに向けた取組の検討や情報交換、学習会を行いました。

開催数：全12回／毎月1回 原則第2水曜日

参加者：第2層生活支援コーディネーター(地域ケアプラザ)、第1層生活支援コーディネーター(区社協)、
区地域包括ケア推進担当係長、区社協体制整備事業担当職員、区役所体制整備事業担当職員

月日	内容	参加人数
4月20日(木)	・令和5年度生活支援体制整備事業重点取組事項について ・生活支援体制整備事業の目的を達成するための地域づくりについて ・西区アクションプランについて(共有) ・連絡会の取組について ・サービスB活動支援について ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他	9名
5月16日(火)	・連絡会の取組について(事例勉強会、地域活動情報の発信・啓発) ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他	9名
6月14日(水)	・サービスBについて ・地域センター会議について ・連絡会の取組について(事例勉強会、研修) ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他	9名

7月12日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスB 活動支援について ・連絡会の取組について(事例勉強会、研修、地域活動情報の発信) ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	9名
8月9日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・就労的活動支援事業「シニア×いきがいマッチング事業」について ・CM 対象インフォーマルサービス活用状況アンケートについて ・薬剤師会アンケートについて ・介護予防従事者研修について ・西区内の食支援団体の動き、都市整備局「地域交通プロジェクト」について ・伝達研修「体制整備事業研修～2040年に向けて生活支援体制整備事業で目指すもの～」 ・各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 	9名
9月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・CM 対象インフォーマルサービス活用状況アンケートについて ・介護予防従事者研修について ・サービスB 情報共有会について ・事例勉強会① 【テーマ】 民生委員不在、ふれあい会なし、地域ケアプラザから遠方のエリアでの高齢者の見守りの体制づくり ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	10名
10月11日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防従事者研修について ・勉強会発信力UP② 「データ活用研修1～数字から何を読み取り、どう反映させるか～」 ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	9名
11月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防従事者研修について ・CM 対象インフォーマルサービス活用状況アンケートについて ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	8名
12月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度介護予防事業計画について ・勉強会:多様な主体との連携(横浜市と企業等との連携事例) ・研究会主催研修について ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	9名
1月16日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・研修振り返り・伝達研修:「介護予防従事者研修」「地域づくり研修」「Co.共通研修「ファシリ」の基礎・手法を学ぶ」「データ活用研修」「地域共生社会の実現に向けた体制整備事業の役割」 ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	9名
2月14日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・事例勉強会について ・よこはまポジティブエイジング計画について ・ケアマネジャー対象インフォーマルサービス活用状況調査の結果について ・令和6年度の取組について ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	9名
3月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の取組について ・ライドシェアの動向について ・伝達研修「社会的孤立と向き合う支援活動と地域づくり」 ・事例検討会② テーマ:課題整理～職種間で認識が異なると感じること～ ・市推進会議報告、各地域ケアプラザおよび1層域の取組共有 他 	8名

②研修会の実施

スキルアップと、コーディネーター間の連携を目的に研修会を実施(参加)しました。

月日・場所	内容	参加人数
8月9日～9月12日 WEB	発信力 UP①「チラシ作成のコツ～元プロカメラマンが全力で教えるカメラ研修～」【動画視聴】	6名
10月11日(水) フクシア	発信力 UP②「データ活用研修1～数字から何を読み取り、どう反映させるか～」 *連絡会内で実施(再掲)	9名
11月21日(火) 区役所	介護予防従事者研修	4名 (Co.連絡会からの参加者数)
11月29日(水) 区役所	発信力 UP③「データ活用研修2～地域診断シートを読み解く～」(区主催)	5名 (Co.連絡会からの参加者数)

③第2層協議体等への出席・支援

各地域ケアプラザでの課題解決に向けた検討会や新たな資源開発に向けた協議体等へ出席、支援しました。
7事業 / 延べ24回開催

(2) 第1層生活支援コーディネーターの取り組みについて

①事業推進に向けた地域ケアプラザ・区役所との協働

以下の会議の運営に携わりました。また、各地域ケアプラザの当該年度取組の振り返りと、次年度計画・方針を確認して事業を推進するため、2層生活支援コーディネーターおよび所長へのヒアリングを行いました。

- 1) 区版推進会議の開催 12回
- 2) 市版推進会議への出席 10回
- 3) 第1層コーディネーター連絡会・情報交換会への出席 8回
- 4) 各地域ケアプラザへのヒアリング 4地域ケアプラザ×年2回(中間振り返り、次年度計画)

②介護予防・生活支援サービス補助事業(サービスB)の支援

1) 継続団体の支援

活動推進に向けて、運営団体と関係機関で情報共有会等を開催しました。

事業名・月日・場所	内容	参加者
ばあばの家あさだ 第1回:6月2日(金) 第2回:12月22日(金) ばあばの家あさだ	利用状況・課題の共有 今後の推進に向けて	たすけあいぐっぴい(ばあばの家あさだ)、宮崎地域ケアプラザ、藤棚地域ケアプラザ、区役所、区社協
訪問はっぴいさん 第1回:4月21日(金) 第2回:9月15日(金) 福祉保健活動拠点 「フクシア」	利用状況・相談状況の共有 担い手の確保、運営における課題や懸念事項について	はっぴいさん、宮崎地域ケアプラザ、藤棚地域ケアプラザ、戸部本町地域ケアプラザ、浅間台地域ケアプラザ、区役所、区社協

ボッチャ同好会 9月15日(金) 福祉保健活動拠点 「フクシア」	利用状況の共有 懸念事項について	横浜中部ボッチャ同好会、宮崎地域ケアプラザ、藤棚地域ケアプラザ、戸部本町地域ケアプラザ、浅間台地域ケアプラザ、区役所、区社協
---	---------------------	--

2) 新規団体の支援

新規団体が活動を始めるにあたり、事業説明会を開催しました。

(なお、令和6年度新規募集停止中につき、新規申請団体の支援はなし。)

事業名・月日・場所	内容	参加人数
ボッチャ同好会 第1回:6月27日(火) 第2回:6月30日(金) 福祉保健活動拠点 「フクシア」	サービスB 通所型支援について 事業説明、意見交換	横浜中部ボッチャ同好会、宮崎地域ケアプラザ、藤棚地域ケアプラザ、戸部本町地域ケアプラザ、浅間台地域ケアプラザ、区役所、区社協 第1回:14名、第2回:12名

③就労的活動支援事業の支援

横浜市のモデル事業「シニア×生きがいマッチング事業」の実施に協力しました。

- 1) ボランティア説明会「ボランティアセンターとは&地域活動者からの講話」の開催 1回
- 2) 地域活動現場見学紹介

④1 層協議体(区レベル地域ケア会議)の開催

西区民の約7割が集合住宅に暮らしており、マンション等集合住宅の高齢者支援が区内共通の課題になっているものの、マンション管理者や居住者へのアプローチが難しい状況から、集合住宅における高齢者支援に関する全国的な傾向や他都市での取り組みを学ぶとともに、関係者間のネットワーク構築のきっかけの場として1層域(区域)の会議を開催しました。

月日・場所	内容	参加人数
3月28日(木) 区役所	内容:・西区の概況とこれまでの取組 ・マンションと地域共生 ・グループワーク～事例を通して考える～ 講師:マンションみらい価値研究所(株)大和ライフネクスト 田中昌樹氏	民生委員・児童委員9名、区社協 高齢福祉分科会1名、地区社協1 名、見守り活動団体1名、マンシ ョン管理組合2名、横浜マンション 管理組合サポートセンター相談 員1名、マンション管理会社2名、 ケアマネ連絡会1名、地域ケアプ ラザ4名、区役所6名、区社協3 名 計30名

⑤地域アセスメントの取組

高齢者が参加可能な地域のサロンや趣味活動などの集いの場といった社会参加の場や、介護予防・健康づくりに取り組める場、移動販売やちょこっとボランティアといった生活支援サービスなど、区内の地域活動・地域資源を把握し、地域資源管理サービスソフト「Ayamu」等を活用して地域ケアプラザおよび区役所と共有しました。

⑥生活支援体制整備事業の啓発

ホームページや広報紙での広報の他、区社協が行う他業務担当との連携により、交流や居場所、生活支援、見守り等を通じた社会参加や介護予防の啓発に取り組みました。

2 身近な地域のつながり・ささえあい活動推進事業の推進

全職員がコミュニティソーシャルワークの視点で個別課題の発見と地域支援体制づくりを目指して業務に取り組みました。また、地域ケア会議への参加や研修会の開催等を通じ、地域ケアプラザや区と共に課題共有や解決に向けて取り組みました。

(1) 個別ケースの発見と対応

区社協が行う個別支援事業(あんしんセンター、生活福祉資金貸付、ボランティアセンター、移動情報センター)では他業務担当や地区担当との連携により、困難を抱えた方の課題解決に向け取り組みました。

また、地域包括支援センター定例カンファレンスや地域ケア会議等に参加し、個別課題の把握を行いました。

① 地域ケア会議への参加

(P7「4. 地域包括ケアシステムの推進支援 -(1)地域ケア会議への参加」参照)

② 地域ケアプラザとの情報交換の実施

地域ケアプラザとの連携強化を目的に、区内4地域ケアプラザの包括カンファレンスや6職種会議などに参加し、地域情報等の共有や情報交換などを行いました。(各地域ケアプラザ月1回程度)

(2) 地域づくり研修の企画・開催

住民主体の地域づくりの推進に向け、地域ケアプラザ・区社協・区役所の各専門職が個別課題を地域課題へとつなぐことを意識し、また互いの強みを活用し合えるよう、推進体制の構築を目的に研修会を開催しました。

対象者:地域ケアプラザ委託部門職員、区役所職員(社会福祉士・保健師等)、区社協職員

月日・場所	内容	参加人数
7月27日(木) 区役所	内容: 「個別支援」×「地域支援」Ⅰ ～チームが目指すもの～ 講師: 武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授 渡辺裕一氏	地域ケアプラザ 19名 区役所 20名 区社協 8名 計47名
12月25日(月) 区役所	内容: 「個別支援」×「地域支援」Ⅱ ～地域住民の主体的な活動を促進する～ 講師: 武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授 渡辺裕一氏	地域ケアプラザ 18名 区役所 17名 区社協 9名 計44名

(3) 身近事業勉強会の開催

地域で育まれている住民相互の支えあい活動を個々の課題の解決につなげるために、専門職としてどのような視点や働きかけが必要かを共に考えていくことを目的に勉強会を開催しました。

対象者：地域ケアプラザ職員、区役所職員（生活支援課、福祉保健課）、区社協職員、横浜市社協職員（市民活動支援課、横浜生活あんしんセンター、障害者支援センター支援課、老人福祉センター野毛山荘、地域福祉課）

月日・場所	内容	参加人数
2月20日(火) 野毛山荘	内容：個別支援と地域支援の融合 ～個と地域の一体的支援～ 講師：横浜市社会福祉協議会 地域福祉課・企画課職員	地域ケアプラザ 5名 区役所 7名 区社協 8名 横浜市社協 12名 計32名

3 地区社協活動の推進支援

地域福祉活動の中核を担う地区社協が地域の様々な活動団体の協議体としての役割を発揮し、地域課題の解決に向けた活動が展開できるよう、地区社協の組織運営や活動の支援、研修、事業費助成を行いました。

(1) 地区社協活動の運営・活動支援

①地区社協研修の実施

ア 地区社協研修会 [区社協主催研修]

地区社協の体制強化や活動の充実に向けて、研修会を開催しました。

月日・場所	内容	参加人数
4月27日(木) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	【ミニ研修会】 「地域の困りごとに対して地区社協がネットワークを生かして解決に向けた取組をしている事例を等して学ぶ」 地区社協分科会の中で、令和4年度の「地区社協全体会」の事例を聴き、地区社協ネットワークから把握した地域の困りごと等について意見交換をしました。	17名

イ 第8回よこはま地域福祉フォーラム [市社協との共催研修]

横浜市社会福祉協議会及び18区社会福祉協議会で共催

月日・場所	内容	開催方法
12月8日(木) 関内ホール	テーマ：「誰もが自分らしく 暮らせるまちへ」 ～つながりが育む お互い様の支えあい～ 【全体会】 基調講演：「ともに育ちともに生きるまなざし」 講師：西野博之氏 (認定NPO 法人 フリースペースたまりば 理事長) 【分科会】 第1分科会：思いに寄り添うつながりのまち ～気にかけてあいそばかり～ 第2分科会：垣根を越えて地域に根差すまちづくり ～連携(〇〇×□□)で育む～	集合研修 4名参加 オンライン 配信 (R6.2.1～ 3.26)

ウ にこまち講座への参加

西区地域福祉保健計画「にこまちプラン」にかかる区との共催講座を地区社協研修と位置づけ、地区社協関係者を含む地域住民の参加を募りました。

月日・場所	内容	参加人数
11月30日(木) 西公会堂	【講演会】 基調講演:「みんながつながり、だれもが共に生きやすいまちづくり」 ～地域に「だいじょうぶ」のタネをまく～ 講師: 鈴木晶子氏 (認定 NPO 法人フリースペースたまりば 理事)	179名

②地区社協活動費の交付・助成

地区社協活動の充実に向け、安定した財源を確保するために助成金を交付しました。

〈地区社協助成金〉

項目	内容	財源
【活動運営費】	300 千円 6地区	市社協補助金
	210 千円 6地区	福祉基金
	359 千円 6地区	賛助会費還元金
【活動事業費】	地区社協事業 1,595 千円 6地区	共同募金配分金・福祉基金
	親子ふれあい会事業 90 千円 2地区	共同募金配分金
	地区社協研修費 30 千円 1地区	共同募金配分金
	高齢者見守り活動交流会 18 千円 1地区	共同募金配分金
【小地域活動応援金】	900 千円 6地区	福祉基金
【年末たすけあい募金配分】	600 千円 6地区	年末たすけあい募金助成配分

③地区アセスメントシートの活用

地区社協支援に向け、地区ごとの社会資源や情報を集約したデータを更新し、区・地域ケアプラザと共有・活用しました。

(2)地区社協分科会の開催

地区社協の体制強化や活動の充実に向け、地区社協会長・地区社協事務局長等を対象とした分科会を開催し、地区社協間の情報交換や課題検討等を行いました。(詳細はP29参照)

4 地域包括ケアシステムの推進支援

(1) 地域ケア会議への参加

各地域ケアプラザで開催された地域ケア会議に参加し、個別課題の把握から地域課題の解決に向けた取組につながるよう、具体的な対応等について検討しました。

主催	月日	内容	参加人数
藤棚地域ケアプラザ	1月18日(木)	包括レベル地域ケア会議	44名

浅間台地域ケアプラザ	5月12日(金)	個別レベル地域ケア会議	9名
宮崎地域ケアプラザ	8月17日(木)	個別レベル地域ケア会議	12名
	12月11日(木)	個別レベル地域ケア会議	16名
	3月11日(月)	包括レベル地域ケア会議	29名
戸部本町地域ケアプラザ	8月27日(日)	包括レベル地域ケア会議	15名
	12月12日(火)	包括レベル地域ケア会議	16名
区役所	3月28日(木)	区レベル地域ケア会議(1層協議体)	30名

(2) 地域ケアプラザ との連携

① 地域活動交流コーディネーター連絡会の開催

地域ケアプラザと連携した地域支援を進めていくために、地域活動交流コーディネーター連絡会を開催し、地域情報等の共有や情報交換・研修などを行いました。

月日・場所	内容	参加人数
4月28日(金) 宮崎地域ケアプラザ	・今年度事業について ・自主事業／地域情報について ・各所管より情報提供	9名
5月26日(金) 戸部本町地域ケアプラザ	・自主事業について ・地域情報について ・横浜市スクールソーシャルワーカーについて ・サブコーディネーター研修について	11名
6月23日(金) 浅間台地域ケアプラザ	・自主事業について ・地域情報について ・サブコーディネーター研修について	7名
7月28日(金) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	・自主事業について ・地域情報について ・スクールソーシャルワーカーとの情報交換	12名
8月25日(金) 藤棚地域ケアプラザ	・自主事業について ・地域情報について ・ダブルケア講演会について	9名
9月22日(金) 西区役所	・自主事業について ・地域情報について ・ふれあい会 地区別研修会について ・サブコーディネーター研修ふりかえり	11名
9月28日(木) 戸部本町地域ケアプラザ	・研修会「ダブルケアについて」	13名
10月27日(金) 戸部本町地域ケアプラザ	・自主事業について ・地域情報について ・にこまちフォーラムについて ・神奈川大学シニアインタビューについて	10名

11月24日(金) 宮崎地域ケアプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業について ・地域情報について ・食生活改善推進委員会について ・神奈川大学シニアインタビューについて ・地域支援研修について 	11名
12月22日(金) 西区役所	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業について ・地域情報について ・次年度合同事業について ・ケアプラザまつりについて 	8名
1月26日(金) 浅間台地域ケアプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業について ・地域情報について ・にこまちフォーラムについて 	9名
2月16日(金) 戸部本町地域ケアプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業について ・地域情報について 	8名
3月22日(金) 戸部本町地域ケアプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度合同事業について ・自主事業について ・地域の情報について 	8名

②地域ケアプラザ サブコーディネーター研修

地域活動交流部門職員のスキルアップと、区内地域ケアプラザ間の連携や交流を目的に開催しました。

月日・場所	内容	参加人数
8月21日(木) 戸部本町地域ケアプラザ	コミュニケーション・伝達研修 <ul style="list-style-type: none"> ・図形伝達ゲーム ・地図作成ゲーム ・意見交換 	24名

③区看護職連絡会への参加

地域ケアプラザ、区役所看護職と連携して介護予防・健康づくり、社会参加等の取組を進めていくことを目的に、西区看護職連絡会に参加し、地域情報等の共有や情報交換などを行いました。(月1回)

④区認知症キャラバンメイト連絡会・SOS ネットワーク連絡会への参加

区内の認知症キャラバンメイト連携して認知症の普及啓発と認知症の人と家族を支える取組を推進していくことを目的に、西区認知症キャラバンメイト連絡会等に参加し、情報共有、意見交換などを行いました。(年2回)

⑤地域ケアプラザ所長会への参加

区役所、区社協、地域ケアプラザとの情報交換を目的とした西区地域ケアプラザ所長会に参加しました。
(年12回)

II ボランティア活動の推進・支援

1 ボランティア活動に関する相談・登録・調整・情報提供

(1) ボランティア相談・登録・調整

ボランティアを必要としている方とボランティア活動をしたい方からの相談を受け付け、相互の調整を図りました。活動後に双方へ聞き取りを行い、継続的な依頼・活動につなげました。

① ボランティア登録

ボランティア活動を希望する個人及びグループに登録を依頼し、ボランティア講座の情報提供やニーズ紹介を行いました。

	個人登録人数			ボランティアグループ 団体数・人数	
	男性	女性	計	グループ数	人数
R5 新規登録者	18	30	48	16	107
参考) R4 新規登録者	21	42	63	13	88
累計 (R6年3月末現在)	139	218	357	94	1,380

② 単発依頼

	依頼 件数	紹介 件数	調整 つかず	取り 下げ	情報 提供	紹介 人数	調整数	対応率	前年度 対応率
児童	2	1	1	0	0	1	4	50%	100%
障害	4	3	1	0	0	4	14	75%	63%
高齢	108	99	3	6	0	189	166	92%	92%
外国人	0	0	0	0	0	0	0	-	-
限定せず	7	6	0	1	0	27	26	86%	89%
その他	17	16	1	0	0	144	67	94%	88%
R5合計	138	125	6	7	0	365	277	91%	
参考)R4合計	159	143	6	6	4	397	313	90%	
比較増減	△21	△18	0	1	△4	△32	△36		

③ 継続依頼

	依頼 件数	紹介 件数	調整 つかず	取り 下げ	情報 提供	紹介 人数	調整数	対応率	前年度 対応率
児童	19	9	9	0	1	20	35	47%	40%
障害	16	8	7	1	0	26	47	50%	71%
高齢	42	23	18	1	0	109	137	55%	59%
外国人	1	0	0	0	1	0	2	0%	-
限定せず	8	2	6	0	0	6	12	25%	83%
その他	2	1	1	0	0	3	3	50%	100%
R5合計	88	43	41	2	2	164	236	49%	
参考)R4合計	36	23	9	4	0	54	71	64%	
比較増減	52	20	32	△2	2	110	165		

(2) ボランティアニーズの把握

ボランティア依頼者へ、ボランティアセンターが紹介した活動者の継続状況および現在の受入れ状況等の聞き取りを行い、ニーズの把握を行いました。

(3) ボランティアセンター情報の発信

ボランティア活動に関する情報をまとめ、広く区民に提供(発信)しました。

区社協広報紙 「もくせい」	区民に福祉への理解や関心を深めるため、区社協事業や地域福祉活動・ボランティア活動を紹介しました。 年2回発行、7月 41, 300部、3月 40, 800部。タウンニュース紙面上に掲載。
西区ボランティアセンターニュース 「花スイセン」	ボランティア募集情報やボランティア各種講座等のお知らせ・報告を掲載しました。 年4回発行、各900部。登録ボランティア及び関係機関、区社協会員に送付。
ホームページ	ホームページ内に、ボランティア募集情報、講座・イベント情報の専用ページを設け、ボランティア募集や助成金の案内など最新情報を随時掲載しました。

2 ボランティア・市民活動への育成・支援

(1) ボランティア活動者の育成

①ボランティア活動についての啓発

ボランティア活動・地域活動への参加を促すことを目的に企画・実施しました。

月日・場所	内 容	参加人数
8月1日(火)～ 8月23日(水) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」他	小学生～高校生向け 夏休みボランティア体験 オリエンテーション ・ボランティア活動に参加する際の心構え、諸注意 ・ポッチャ体験 ボランティア体験(6ヶ所)	10名
9月20日(水) 9月27日(水) 10月4日(水) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	視覚障害者 誘導ボランティア講座 ・誘導方法について座学および体験 ・障害当事者の講話 ・ガイドボランティアについて	9名
11月～12月 西区内	神奈川大学 学生向けボランティア活動紹介 【活動紹介先】 子ども食堂、地域食堂、子どもの居場所、親子サロン、ポッチャ活動、みなとみらいまち案内、清掃活動、施設でのイベントや講座のお手伝い	のべ68名
3月5日(火) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	ボランティアの学び舎シリーズ『ボランティア交流会』 ・講話「社会参加と介護予防について」 ・音楽療法(歌唱、口腔機能強化運動など) ・各々が活動しているボランティア活動の紹介	21名
3月13日(水) 生活創造空間にし	障害者施設・団体とのポッチャ交流会	4名 (ボランティアのみ)
7月26日(水) 12月20日(水) 3月21日(木) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	ゆるぼら「フードライブ配分作業」 フードライブで集まった食品の配分作業	のべ19名

11月13日(月) 12月7日(木)	ゆるぼら「清掃活動」 福祉保健活動拠点フクシア周辺の清掃活動	のべ26名
5月24日(水) 8月30日(水) 11月15日(水) 2月7日(水)	ゆるぼら「情報誌発送作業」 ボランティアセンター情報紙「花スイセン」発送作業	のべ16名

(2) ボランティア活動支援

① ボランティア団体の活動支援

ボランティア団体の定例会に参加し、団体の活動状況や団体が抱える課題を把握し支援を行いました。また、ボランティア団体が開催する講座において、会場確保、講座周知、申込受付などの面で支援を行いました。

② ボランティア保険等の受付

安心してボランティア活動が行えるよう、ボランティア関係の保険について案内と受付を行いました。

保険名	ボランティア活動保険	ボランティア 行事用保険	福祉サービス総合補償
R5年度(件数)	97件 (うち天災プラン13件)	242件	7件
R4年度(件数)	73件 (うち天災プラン7件)	169件	7件
比較増△減	24件	73件	0件

(3) フードドライブ活動(食料支援)の推進

各家庭にある使い切れない未使用食品について、食品を必要としている団体にお渡しする「フードドライブ」活動を実施しました。

寄付受付期間	寄付件数	配分団体数	主な配分先
第1回: 7月1日~7月15日	24件(1,173 点)	29団体	高齢者食事会、子ども食堂、多世代交流サロン、認知症カフェ、青少年支援施設、生活困窮世帯支援団体等
第2回: 12月1日~12月15日	19件(1,889 点)	31団体	
第3回: 3月1日~3月15日	25件(1,202 点)	32団体	
合計	68件(4,264 点)		

※令和2年度より、資源循環局西事務所のフードロス活動と連携して実施しています。

(4) ボランティアセンター機能の強化

① 職員のスキルアップ

各種研修や勉強会に職員が参加するほか、毎月1回職員間でのミーティングを行い、ボランティア活動やニーズ収集・対応、ボランティア団体との関係構築等のスキルアップにつなげました。

② ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンター業務の運営、ボランティア活動の振興、寄付金品の受付・配分等を審議するため、ボランティアセンター運営委員会を年3回開催しました。(詳細はP32参照)

(5) ボランティア・市民活動分科会の開催

区社協会員のボランティアグループ・市民活動団体同士の情報交換と、区社協からの情報提供等を行うために、年3回開催しました。(詳細はP31参照)

(6) 善意銀行の運営

区内の団体や個人の方からの寄付金品を受け付け、寄付者の意向に基づき地域の福祉活動等のために活用しました。ボランティアセンター運営委員会において審議の上配分をしています。

① 寄託

内 容	件数	合計
金銭寄付	17件	1,058,168円
物品寄付	10件	生活用品、車椅子、自転車用リフレクター、プラスチックボトル、段ボールパーティーション、ペーパークラフト、コスメギフト、カレンダー 他

(詳細は 別表5を参照)

② 配分

内 容	件数	合計
金銭配分	1件	・福祉教育助成金 @10,000×1件=10,000
物品配分	35件	・福祉関係施設、ボランティアグループ、当事者団体等へ配分

3 ボランティア・市民活動への財政支援

(1) 西区社協ふれあい助成金

より豊かな市民社会の実現のために、市民の自発性のもと、西区内もしくは横浜市内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的として助成金を配分しました。

配分については、助成金等審査委員会にて審議し決定しています。

助成区分	件数	金額
要援護者支援区分 (集いの場活動)	15件	1,506,000円
要援護者支援区分 (家事・生活支援活動)	3件	710,000円
要援護者支援区分 (配食活動)	1件	80,000円
障害児者支援区分 (当事者活動)	4件	360,000円
障害児者支援区分 (宿泊・日帰りハイク活動)	1件	50,000円
障害児者支援区分 (視覚聴覚障害者支援活動)	1件	50,000円
福祉のまちづくり区分	10件	400,000円
健康増進区分	1件	10,000円
合 計	36件	3,166,000円

(詳細は 別表1を参照)

(2) 西区社協会員助成金

区社協正会員が行う地域福祉活動及び地域における公益的な取組に対して助成金を配分しました。

配分については、助成金等審査委員会にて審議し決定しています。

助成区分	件数	金額
地域福祉・地域貢献事業助成	2件	129,000円
周年事業助成	3件	520,000円
合 計	5件	649,000円

(詳細は 別表2を参照)

(3) 年末たすけあい募金の配分

地域の皆さまの協力により集まった「年末たすけあい募金」を、西区内における年末時期の様々な福祉活動に活かし、福祉のまちづくりを推進するため、助成金を配分しました。

配分については、助成金等審査委員会にて審議し決定しています。

助成区分	件数	金額
年末たすけあい募金助成金	10件	742,700円

(詳細は 別表3を参照)

(4) にこまち助成金の配分

横浜市に寄付された約1億円を財源とし平成22年に設置された「にこまち基金」事業として、にこまちプラン(西区地域福祉保健計画)を推進していく活動を支援するため、助成金を配分しました。

配分については、にこまち助成金審査委員会にて審議し決定しています。

申請区分	団体数(事業数)	助成金額	
A区分 (まちづくり)	6団体(6事業)	<申請金額5万円以下>:	1団体 24,000円
		<申請金額5万円を超える>:	5団体 1,020,000円
B区分 (サービスづくり)	4団体(6事業)	<申請金額5万円以下>:	— —
		<申請金額5万円を超える>:	4団体 2,167,000円
C区分 (担い手づくり)	1団体(1事業)	<申請金額5万円以下>:	— —
		<申請金額5万円を超える>:	1団体 360,000円
合 計	11団体(13事業)	3,571,000円	

(詳細は 別表4を参照)

Ⅲ 災害ボランティアネットワークの推進

1 西区災害ボランティアネットワークの推進

(1) 災害ボランティア活動者の育成

災害ボランティアネットワーク会員のスキルアップを目的とした総会・定例会の開催など、横浜市西区災害ボランティアネットワークの運営支援を行いました。

<定例会等の開催協力>

月日	内 容	参加人数
4月15日(土)	定例会(青年会議所オブザーバー参加)	8名
5月20日(土)	総会	10名 (委任6名)

6月17日(土)	定例会	8名
7月15日(土)	定例会	7名
7月22日(土)	第五地区納涼まつりでの出店	8名 (来場者多数)
9月16日(土)	定例会	7名
10月1日(日)	赤い羽根街頭募金活動協力	4名
10月21日(土)	定例会	5名
10月26日(木)	県立横浜平沼高等学校 地域貢献デーへの協力 「防災学習」	4名 (生徒 30 名)
11月18日(土)	定例会	6名
12月16日(土)	定例会	4名
1月20日(土)	平沼集会所・浅間コミュニティハウス主催「防災講座」への 講師協力	7名 (参加者 30 名)
2月17日(土)	定例会	8名
3月16日(土)	定例会	4名

IV 福祉啓発・福祉教育の推進

1 福祉啓発・福祉教育の推進

(1) 企業の地域貢献活動の支援

地域貢献活動を希望する企業からの相談に対し、地域のニーズを伝え、企業の要望や強みを活かした活動に繋がられるよう支援しました。

(2) 福祉教育活動の相談調整

学校等からの相談に対応し、講師として協力したほか、講師紹介等を行いました。

月日	依頼者	内 容	参加人数
10月26日(木)	県立横浜平沼高等学校 1年生	地域貢献デー (共同募金運動、災害ボランティア)	約60名
12月1日(金)	市立岡野中学校 1年生	聴覚障害理解	約130名
11月28日(火) 12月5日(火) 12月12日(火)	市立みなとみらい本町小学校 3・4年生	ボッチャ体験	約150名
1月11日(木)	市立浅間台小学校 3・4年生	心のユニバーサルデザイン	約100名

(3) 福祉教育機材の貸出

学校・職場で福祉体験を行う際に車椅子等の機材を必要とする方へ貸し出しました。また、障害者施設の就労支援の目的も兼ね、NPO法人無限夢工房に車椅子の点検・清掃作業を年間を通して委託しました。

(件数)

機材名	車椅子	高齢者疑似体験セット	妊婦体験セット	アイマスク	白杖	点字器	ユニバーサルデザイングッズ
R5年度	55	3	0	0	1	0	0
参考) R4年度	54	2	2	3	3	4	1

(4) 社会福祉士相談援助実習の実習生の受入

福祉分野で活躍する人材育成を目的に、社会福祉士資格取得を目指す実習生を受け入れました。

実習期間：9月4日～10月27日

実習時間：180時間超（市社協での実習7.5時間含む）

実習生：帝京平成大学、武蔵野大学 計2名

V 総合相談

1 地域における権利擁護事業(あんしんセンター事業)の推進

判断能力や身体能力が不十分な高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるように支援するため、権利擁護に関する相談に対して、関係機関と連携を取りながら対応しました。また、福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づき実施しました。

(1) 地域福祉権利擁護事業(あんしんセンター事業)

① 権利擁護に関する相談

1) 件数

		高齢者			障害者			その他不明	合計
		認知症	その他		身体	知的	精神		
R5年度	15	1	14	5	0	1	4	0	20
参考) R4年度	27	5	22	9	2	2	5	0	36

2) 内容(複数内容あり)

内容	金銭管理・財産関係等預かり	今後の生活設計	金銭・消費契約	相続・遺言	家族親類との関係	財産侵害	日常生活上の問題	隣人知人との関係	福祉サービス利用	就業関係	成年後見制度	その他	合計
R5年度	17	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
参考) R4年度	36	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4	2	44

② 契約によるサービス(定期訪問・金銭管理サービス・財産関係書類等預かりサービス)

1) 契約件数

	契約件数		新規契約件数 (他区からの移管含む)		終了件数 (他区への移管含む)	
	R5年度	R4年度	R5年度	R4年度	R5年度	R4年度
定期訪問・金銭管理サービス	33	39	9	13	15	10
高齢者	26	31	9	12	14	8
障害者	7	8	0	1	1	2
財産関係書類等預かりサービス	1	1	2	0	2	2
高齢者	1	1	2	0	2	1
障害者	0	0	0	0	0	1

※ 終了理由【R5年度】 成年後見 6、施設入所 6、死亡 3 【R4年度】 死亡4、成年後見 4、施設入所 2

2) 相談等延べ件数

		R5年度	参考) R4年度
契約前対応	電話	98	340
	来所	0	1
	訪問	6	11
	手続き援助等	3	7
	合計	107	359
契約者対応	電話	1,624	2,780
	来所	17	9
	訪問	189	559
	手続き援助等	104	210
	合計	1,934	3,558
終了後対応	電話	32	35
	来所	1	2
	訪問	9	3
	手続き援助等	0	1
	合計	42	41

③ 広報・啓発活動

1) 講座の開催

区社会福祉協議会、区内4地域ケアプラザ(地域包括支援センター)社会福祉士会が連携し、成年後見制度をテーマに「西区権利擁護連続講座」を開催しました。

月日・場所	内容	参加人数
5月22日(月) 戸部本町地域ケアプラザ	遺言について 等 講師:司法書士 堀江直樹氏	10名
6月12日(月) 宮崎地域ケアプラザ	成年後見制度について 等 講師:行政書士 福島秀一氏	9名

- ④ 西区役所及び地域ケアプラザ(地域包括支援センター)との連携
- 1) 西区社会福祉士会への参加
権利擁護事業に関して情報交換を行うため、月1回の会議に出席しました。
 - 2) 成年後見サポートネット全体会、専門職会議への協力
西区役所が開催した成年後見サポートネット全体会に年1回、専門職会議に年3回参加し、事前打ち合わせ、当日運営に協力しました。
 - 3) 区内事業者 新人ケアマネジャー向け研修への参加
区内事業所の新人ケアマネジャー向けに、あんしんセンター利用手続きや連携方法について説明しました。
 - 4) ケース検討会等の実施・参加
契約者への支援方法の確認や情報共有のため、ケース検討会を行いました。(随時)

(2) 市民後見人候補者、受任者への支援

①市民後見人候補者の支援

成年後見制度の利用を必要とする高齢者や障害者の権利を擁護し、地域での生活を身近な市民が支える仕組みづくりを目指して、養成講座を受講した市民後見人候補者に対してフォローアップを行いました。

②市民後見サポートネット

西区役所や区内地域ケアプラザ社会福祉士、市民後見人バンク登録者とともにケース検討を行い、市民後見制度について見識を深めました。

月日・場所	内容	市民後見人バンク登録者参加人数
2月1日(木) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	ケース検討	10名

2 生活困窮者等支援

(1) 生活福祉資金貸付事業

【生活福祉資金】 低所得者、障害者や日常生活上療養または介護を必要とする高齢者のいる世帯等に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的として資金の貸付と必要な援助を実施しました。

【総合支援資金】 失業等、日常生活に困難を抱えている世帯に対し、生活の再建のために継続的な相談支援と一時的な資金貸付を委託事業として実施しました。

①貸付件数

新規相談 資金項目	新規貸付決定件数
総合支援資金	0
臨時特例資金	0
緊急小口資金	3
福祉資金(教育支援資金含む)	5
不動産担保(要保護含む)	0
生活福祉資金以外の制度	-
合計	8

②相談件数

相談項目 資金項目	制度内容相談			貸付相談			返済相談			合計
	面接	電話	その他封書等	面接	電話	その他封書等	面接	電話	その他封書等	
総合支援資金	0	21	44	1	13	8	22	23	83	215
臨時特例資金	0	2	1	0	1	2	0	1	4	11
緊急小口資金	1	76	60	23	78	71	22	56	104	491
福祉資金(教育支援資金含む)	7	205	144	25	88	220	10	49	250	998
不動産担保(要保護含む)	0	7	2	0	0	3	0	1	1	14
生活福祉資金以外の制度	40	656	115							811
R5年度合計	48	967	366	49	180	304	54	130	442	2,540
参考) R4年度合計	51	793	301	75	263	457	52	229	691	2,912
比較増△減	△3	174	65	△26	△83	△153	2	△99	△249	△372

(2) 生活福祉資金貸付世帯への支援取り組みの実施

月次報告を基に償還状況を確認、四半期ごとに担当民生委員への償還残高を確認する書類を配付しました。また、担当民生委員と連携を図り、対象ケースの世帯状況等の確認を行いました。

内容	件数
住所不明調査(あて先不明で返送されてきた借受者等)	2件

(3) 生活困窮者自立支援施策への対応

区生活困窮者自立支援事業担当課との情報交換等

生活支援課との情報交換を適宜行い、お互いの業務を知りながら、顔の見える関係づくりに努めました。

特に、コロナ特例フォローアップ対応においては、支援の方法などを事前に協議し、必要に応じて、自立支援相談機関に相談者をつなぐことができました。

(4) コロナ特例償還対応フォローアップ

コロナ特例借受者の償還に向け、神奈川県社協、自立相談支援機関と連携を図りながら、郵送、電話、対面での現況ヒアリングを行い、他機関紹介、意見書の作成等の支援を行いました。

(5) 食料支援

区役所や個人から支援要請があった世帯について、状況をヒアリングして必要性を検討し、窓口にて食料を提供もしくは食支援を行っている団体を紹介しました。

食糧支援団体	件数
フードバンクかながわ	10件

VI 福祉ニーズのある方への支援

1 子育て支援

(1) 児童福祉関係分科会の開催

児童関係団体・施設を中心とした区社協会員の集まりである分科会を開催しました。今年度は、分科会の中で施設や活動場所に直接見学に行き、お互いの活動についてより深く知り、つながりを作ることが出来ました。

(詳細は31P 参照)

(2) 子どもの居場所情報交換会の開催

学齢期の子どもの居場所づくりを進める目的で意見交換、居場所情報交換会を開催しました。区内で活動する子ども食堂やみんなの食堂、子どもの居場所、学習支援など情報交換をし、今後のネットワーク作りについても検討する機会となりました。

月日	内 容	参加人数
12月18日(月)	近況報告・にこまち講座伝達研修・情報交換他	11団体12名

(3) 親子ふれあい会への支援

各地区社協で行われている「親子ふれあい会」の活動に対し活動費を助成しました(財源:共同募金配分金)。

地区社協名	金 額
第二地区社協	30,000円
第六地区社協	60,000円

2 障害児・者支援

(1) 西区地域自立支援協議会への参画

区内の障害関係施設で構成する「西区地域自立支援協議会」の一員として、全体会議(年2回)の他、各種会議等に参加・協力しました。

参加会議名	内 容
担当者会議	活動報告等
防災会議	災害時対応についての検討等
計画相談部会	移動情報センター事業について説明

(2) 障害者福祉関係分科会の開催

障害児者関係団体・施設を中心とした分科会を開催し、「来て、見て、知って、つながって」をテーマに障害当事者についての理解を深めるため、西区内の事業所をオンラインと対面で見学しました。

(詳細はP30参照)

3 高齢者支援

(1) 高齢者福祉関係分科会の開催

高齢者関係団体・施設を中心とした分科会を開催。高齢者の見守り体制がより構築されるよう、「早期発見・早期対応」をテーマに、認知症の方の支援について話を聞き、自身の体験や気持ち等の話をする、「聞く」「話す」場を持ちました(年3回)。

(詳細はP30参照)

(2) 関係機関との連携

相談対応・支援において、区高齢支援担当や地域包括センター、西区シニアクラブ等と連携して対応しました。

(3) ふれあい会の支援

西区役所から業務を受託し、西区ふれあい福祉推進事業「ふれあい会」(高齢者等見守り活動)の申請・報告の受付、相談対応、事務説明会を行いました。また、情報交換・研修会を地区ごとに開催しました。

① 報告・申請書類の受付(年2回)

報告・申請書類の 受付	令和4年度 下半期報告	52団体 (4月)
	令和5年度 申請	54団体 (4月)
	令和5年度 上半期報告	54団体 (10月)

② 相談対応

相談件数 49件/年

③ 事務説明会

月日・場所	内容	参加者
2月26日 (月) 区役所	第1部 研修会 「訪問お役立ち情報」	26名 (20団体) *新規立ち上げ検討団体なし 対象:概ね活動3年以内の担い手および関心のある方、立ち上げを検討している自治会町内会等
	第2部 事務説明会	38名 (29団体) *新規立ち上げ検討団体なし 対象:ふれあい会実施団体、立ち上げを検討している自治会町内会等

④ ふれあい会情報交換・研修会の実施

区役所および地域ケアプラザと共催し、地区ごとに地区状況に応じたプログラムで研修会を開催しました。

地区名	月日・場所	内容	参加者			
			地域住民	ケア プラザ 地域	区役所	区社協
第一地区	10月30日(月) 戸部コミュニティハウス	1. グループディスカッション(エコマップの作成をとおして) 2. 包括支援センターについて	12	8	3	4
第2地区	1月30日(火) 戸部本町地域ケアプラザ	1. ふれあい会について 2. グループワーク	22	4	3	3
第3地区	11月29日(水) 藤棚地域ケアプラザ	1. 「山の上ふれあい会」インタビュー 2. 座談会 3. 見守りガイドブックについて	15	6	3	4
第4地区	11月14日(火) 野毛山荘	1. 「バレステージふれあい会」インタビュー 2. グループワーク 3. 包括支援センターについて	11	7	3	3
第五・第六 地区	12月7日(木) 西公会堂	1. あんしんカード・個人情報の活用について 2. 交流会 * 高齢者見守り活動団体交流会として開催(参加団体:ふれあい会、民生委員、自治会、地区社協)	33	5	3	4
	計5回		93	30	15	18

- ⑤その他
 広報紙「みみよりひろば」発行の事務を担いました。(年4回)

4 小災害見舞等への支援

(1) 低所得者援護費の給付

行路病人に対して援護金を区民児協を経由して給付しました。

給付件数		内容	金額
R5年度	20件	旅費 20 件	6,140円
参考) R4年度	14件	旅費13件、その他1件	7,320円
比較増△減	6件		△1,180円

(2) 小災害見舞金の交付

区内で小災害(台風、火事等)に被災された世帯に対し見舞金を交付しました。

災害発生日	件数・内容	金額
6月11日(日)	火災 5件	50,000円
R5年度 合計	火災 5件	50,000円
参考) R4年度 合計	火災 2件	25,000円
比較増△減	3件	25,000円

5 移動情報センター

障害のある方やご家族、支援者等からの移動に関する相談に応じて、サービス事業者やボランティア等の紹介・コーディネートを行いました。また、ガイドボランティア事業として、移動支援に関わるボランティア等の発掘・育成に向けた取り組みを行いました。その他、学校や関係機関に直接伺い、移動情報センターの制度説明を行ったほか、移動支援に関する事業所等について情報収集・更新を行いました。

(1) 相談対応・コーディネート 相談件数:61件

①障害種別:

身体	知的	精神	複数障害	難病	その他
9件	31件	8件	6件	2件	5件

②相談内容:

通学	通所	通院等必要 不可欠な外出	余暇等社会参加 のための外出	制度説明	急を要する移動	その他
19件	19件	6件	6件	5件	1件	5件

③調整件数:745件

電話	メール、FAX等	来所	訪問
704件	5件	27件	9件

(2) 移動情報センター推進会議の開催

月日	内容	人数
6月21日(水)	・令和4年度事業実績報告について ・令和5年度西区移動情報センター周知の取り組みについて	13名
11月1日(水)	・西区移動情報センターの相談受付状況 ・今期の西区移動情報センター周知の取り組みについて	10名
3月7日(木)	・西区移動情報センターの相談受付状況 ・今期の西区移動情報センター周知の取り組みについて ・令和6年度西区移動情報センターの事業計画について	9名

(3) 横浜市ガイドボランティアの養成・コーディネート

ボランティアによる付添い依頼の相談に対して、登録ガイドボランティアだけでなくボランティアセンターと連携して調整を行いました。また、相談者の近隣地域にて自治会町内会や民生委員へ相談するなど、新規ボランティアを募りました。コーディネートにおいて、ガイドボランティアと支援対象者との初回顔合わせや初回活動へ同行、活動後の状況確認を行うなど、ガイドボランティアが安心して活動ができるよう定着に向けた支援を行いました。

①登録者数:

支援対象者	ガイドボランティア
19名	25名

②活動状況：【通学】253件 【通所】131件 【一般】119件 【余暇】2件

※上記活動状況に含まれない件数として、以下の活動あり

西区の支援対象者に対する他区のガイドボランティア登録者による活動

③養成講座・交流会の開催

ガイドボランティアの発掘および活動者のスキルアップを目的とした「誘導ボランティア入門講座」を開催しました。また、ボランティアの技術向上・モチベーションアップを目的に、ガイドボランティア、ボランティアセンターの登録者、災害ボランティアネットワークなど様々なボランティア活動者との合同交流会を行いました。他に、障害理解啓発とボランティアの技術向上・モチベーションアップを目的に、ボランティア(ガイドボランティア含む)と障害のある方が交流する機会としてポッチャ体験交流会を企画しました。

月日・場所	内容	参加人数
9月20日(水) 9月27日(水) 10月4日(水) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	視覚障害者 誘導ボランティア講座 ・誘導方法について座学および体験 ・障害当事者の講話 ・ガイドボランティアについて	9名
3月5日(火) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	ボランティアの学び舎シリーズ「ボランティア交流会」 ・講話「社会参加と介護予防について」 ・音楽療法(歌唱、口腔機能強化運動など) ・各々がしているボランティア活動の紹介	21名
3月13日(水) 生活創造空間にし	障害者施設・団体とのポッチャ交流会	4名 (ボランティアのみ)



誘導ボランティア講座
の様子



ボランティア交流会
の様子



ポッチャ交流会
の様子

VII 福祉情報発信機能の充実

1 広報紙の発行・ホームページの活用

(1) 広報紙「もくせい」の発行

区社協のPRや地域の福祉活動の紹介、ボランティア関係情報の提供を通じて、区民に福祉への理解を深めてもらうことを目的としてタウンニュース紙面に掲載し、年2回発行しました。

【配布方法】

- 1) 主要新聞7紙折り込みにて各戸へお届け
- 2) タウンニュース社より西区内施設等に配布・配架
- 3) 本会より西区社協会員、区内施設等に配布・配架依頼
- 4) 本会より賛助会員、善意銀行寄付者・団体に配布 *No.87号のみ



発行月	内容	発行部数
7月 (第86号)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターと移動情報センターの事業紹介 ・社協からのお知らせ(各種講座・イベント情報等) ・その他:ホームページリニューアルの案内 	41,300部
3月 (第87号)	<ul style="list-style-type: none"> ・西区内の生活支援活動の紹介 ・社協からのお知らせ(助成金案内) ・その他:賛助会員・善意銀行、赤い羽根共同募金のお礼 	40,800部

(2) ホームページ等の活用

ホームページをより多くの方が見やすいようにリニューアルしました。区社協事業のPRやボランティア講座周知、地区社協の活動紹介などを随時更新しました。

西区社協ホームページ(<https://www.yoko-nishishakyo.jp/>)

R5年度更新回数	75回
参考) R4年度更新回数	54回

Ⅷ 西区地域福祉保健計画の推進（重点項目）

1 第4期西区地域福祉保健計画の推進

平成22年度より「西区社協地域福祉活動計画」と「西区地域福祉保健計画」は一体的に策定しています。地区支援チームの一員として、区役所・地域ケアプラザとともに「第4期西区地域福祉保健計画(にこやか しあわせくらしのまちプラン（略称 にこまちプラン))」推進に取り組みました。また、会員のネットワークを活かして区全体計画の推進を図りました。

(1) にこまち助成金の配分（再掲）

横浜市に寄付された約1億円を財源とし平成22年に設置された「にこまち基金」事業として、にこまちプラン（西区地域福祉保健計画）を推進していく活動を支援するため、助成金を配分しました。配分については、にこまち助成金審査委員会にて審議し決定しています。

申請区分	団体数(事業数)	助成金額	
A区分（まちづくり）	6団体(6事業)	<申請金額5万円以下>:	1団体 24,000円
		<申請金額5万円を超える>:	5団体 1,020,000円
B区分（サービスづくり）	4団体(6事業)	<申請金額5万円以下>:	— —
		<申請金額5万円を超える>:	4団体 2,167,000円
C区分（担い手づくり）	1団体(1事業)	<申請金額5万円以下>:	— —
		<申請金額5万円を超える>:	1団体 360,000円
合計	11団体(13事業)	3,571,000円	

（詳細は 別表4を参照）

(2) にこまちプラン推進のための事業展開

高齢者支援、障害児者支援、子育て支援などの「にこまちプラン全体計画」にかかる課題解決に向けた取組を行いました。

【各種講座等】

情報弱者および社会的孤立を防ぐため、令和4年度に立ち上げ支援を行ったスマホサポーターWEST および身近な地域で相談に対応できるよう地区社会福祉協議会と共催し、区内全4か所でスマホ相談会を開催しました。また、企業と連携し、スマホ講座を開催しました。

1) スマホ相談会

開催内容	会場等	実施回数
定期開催 (各会場月1回)	紅梅気楽カフェ、藤棚らいぶステーション、にこにこはうす、福祉保健活動拠点「フクシア」	全48回
不定期開催	シルエタワー、あかもんサロン、三ツ沢ハイタウン(各1回) フォレンスカフェ(2回)、第4地区みんなのサロン(2回)	全7回
対象者限定開催	西戸部町3丁目シニアクラブ	全12回 (月1回)

2) スマホ講座

月日・場所	内容	参加人数
1日目:7月6日(木) 2日目:7月13日(木) 福祉保健活動拠点 「フクシア」	内容: シニア向けスマホ講習会 【1日目】カメラ撮影のコツ 【2日目】スマホで防災 講師: ドコモショップ横浜ハマポールイース店 サポート: スマホサポーターWEST	12名

【西区社協各種分科会】

計画推進に向け、分科会ごとに取り組を検討・実施しました。また、分科会の枠を越えて、全分科会参加型の研修会を開催し、第4期西区地域福祉保健計画を学び合い、各分科会の取組を共有しました。

① 全分科会参加型研修会

月日・場所	内容	参加人数
11月10日(金) 福祉保健活動拠点 「フクシア」	【テーマ】 会員間のネットワークを活かして、西区地域福祉保健計画 (にこまちプラン)推進の協働について考える 【内容】 講義「わたしにできること」 グループワーク「連携で可能性を広げよう」 講師: 西尾 敦史 氏 (愛知東邦大学 教授)	59名

② 各分科会での計画推進

本会では従来から多様な主体が集まる会員組織として、選択制の課題別分科会を実施し、社会福祉施設や地域活動団体等、分野や立場を超えた様々な課題等の検討と活動の実践を行ってきました。

第4期西区地域福祉保健計画に沿って分科会ごとにテーマ設定を行い、取組を行いました。

(P28～ 法人運営を参照)

(3) にこまち講座の開催(区との共催)

コロナ禍で外出等の機会が減り、困りごとがより潜在化し社会的孤立が課題となっている中、地域でのつながり・支えあいが充実・拡充し、困りごとに早期に気づき、早期に相談につながるよう、西区地域福祉保健計画(にこまちプラン)推進に向け講座を実施しました。(再掲)

月日・場所	内容	参加人数
11月30日(木) 西公会堂	【講演会】 基調講演: 「みんながつながり、だれもが共に生きやすいまちづくり」 ～地域に「たいじょうぶ」のタネをまく～ 講師: 鈴木晶子氏 (認定 NPO 法人フリースペースたまりば 理事)	179名

(4) にこまちフォーラムの開催

第4期西区地域福祉保健計画(にこまちプラン)の取組みの推進に向けて、西区役所・地域ケアプラザと共催で開催しました。また、西区制 80 周年記念事業パネルディスカッションを同日開催しました。

月日・場所	内容	参加人数
2月17日(土) 西公会堂	【テーマ】 「伝えよう 未来をつくる 地域のつながり」 ～はじめよう 今日からわたしにできること～ 【内容】 第1部: 基調講演、にこまちプラン紹介動画上映・講師講評 講師: 西尾 敦史 氏 (愛知東邦大学 教授) 第2部: パネルディスカッション「温故知新」	330名

2 地区支援チームへの参画

区役所・地域ケアプラザ・区社協が地区支援チームとして協働し、支援チームでの打合せや、各地区のにこまちプラン地区別計画推進に向けた取組事業の支援を行いました。

IX 横浜市西区福祉保健活動拠点「フクシア」の運営

1 拠点の管理・運営

指定管理者として、「地域における市民の自主的な福祉保健活動のための場」として多くの方に快適にご利用いただけるよう運営を行いました。

(1) 登録状況

利用登録団体 246団体

ボランティア・市民活動団体	障害児者等当事者団体	その他 (地域団体、福祉保健職域団体)
93団体	54団体	99団体

*メールボックス使用団体：26団体（24個中）

*ロッカー使用団体：54団体（54個中）

(2) 利用状況

部屋名	利用件数・利用率				比較増減
	R5年度		R4年度		
団体交流室	800件	62.1%	785件	61.2%	15件
多目的研修室	811件	80.1%	777件	76.2%	34件
点字製作室	473件	45.7%	438件	42.9%	35件
録音室	122件	12.0%	111件	10.8%	11件
対面朗読室・編集室	535件	52.8%	519件	50.9%	16件
全体	2,741件	50.5%	2,630件	48.4%	111件

(3) 利用調整会議の開催

利用登録団体の情報交換や、利用にあたっての注意事項の伝達を目的として開催しました。グループに分かれ、活動紹介などの交流の時間を設け、利用登録団体同士の顔つきをつくることができました。

月日・場所	内容	参加者数
2月21日(水) 西区福祉保健活動拠点 フクシア	・事務連絡(拠点印刷機料金改定について等) ・登録団体の情報交換 ・ロッカー・メールボックスの抽選	24団体 24名

(4) ご意見箱の設置

団体交流室に市社協のシステムである「ご意見箱」を設置。いただいたご意見は運営改善に反映しています。
ご意見箱への意見 R5年度：0件

(5) 個別専門相談「よこはまLGBT相談」の共催

横浜市市民局人権課および特定非営利活動法人 SHIP と連携した相談会を定期的実施、性的少数者支援を行いました。相談日：毎月1回(月曜日夜間)

(6) ひとり親世帯対象「学習支援事業」の共催

横浜市社会福祉協議会の「ヨコ寄付」推進事業と連携し、ひとり親世帯の高校生を対象とした高等教育進学に向けた学習支援を行いました。実施日：毎週1回(木曜日夜間)

2 ボランティア等の地域福祉保健活動に関する相談及び育成

(1) 地域福祉保健活動に関する相談および育成

福祉保健活動拠点の利用団体に対して、ボランティアに関する相談やボランティア講座の案内、助成金制度の案内等を通じて活動の発展・啓発を図りました。

また、フードドライブや善意銀行への寄付物品について、活動の一助としてもらうため、必要とする団体に適宜アナウンス・配分しました。

(2) 社会福祉功労者表彰(永年勤続者表彰)

区内で地域福祉活動やボランティア活動、福祉施設や事業所等で勤務する職員(常勤及び非常勤職員)で功労のあった方に対し、表彰式典を開催し、表彰状・記念品の贈呈を行いました。

月日・場所	内容	人数
2月3日(土) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	受賞者)・地域福祉活動功労者 個人：22名 団体：4団体 ・金品寄付 個人：1名 団体：1団体 ・永年勤続者 常勤：11名 非常勤：20名	47名

X 法人運営 (重点項目)

1 事業推進体制の充実

(1) 会員

① 正会員

社会福祉施設	34件
民生委員児童委員	119件
地区社会福祉協議会	6件
地区連合自治会・町内会	6件
自治会町内会	92件
障害者団体等当事者団体	13件
ボランティア・市民活動団体	17件
社会福祉関係団体	19件
行政機関	4件
学識経験者	1件
正会員合計	311件
正会員会費合計①	1,014,000円

② 賛助会員

法人・団体	67件
個人	81件
賛助会員合計	148件
賛助会費合計②	法人・団体 343,000円 個人 216,000円 = 559,000円

会費合計	① + ② 1,573,500円
------	------------------

② 会員の拡充

区社協の持つネットワークを広げ、地域における活動支援をより積極的に進めるため、会員拡充を図りました。

(2) 部会・分科会・委員会

会員同士の交流や課題検討、助成金審査等のため、各種会議を開催しました。

① 分科会

【地区社協分科】

地区社協会長・副会長、事務局長等、地区社協役員の方が広く出席し、地区社協間の意見交換・課題検討を行いました。(年8回開催)

月日	主な議題	結果	参加人数
4月27日(木)	・【勉強会】「令和4年度 よこはまの地区社協全体会」視聴 ・地区社協助成金 令和4年度報告・令和5年度申請について ・令和4年度賛助会費実績について 他	全て承認された	27名
6月22日(木)	・令和4年度区社協事業報告について ・課題別分科会の取組みについて ・区社協 HP 地区社協紹介ページについて ・区民まつり出店について 他		23名
7月27日(木)	・区民まつり出店について ・区社協 HP 地区社協ニュースページ について ・評議員・委員候補者の推薦(地区社協選出枠)について ・【勉強会】地区社協のネットワークで把握した「地域の困りごと」 ・令和5年度共同募金運動について 他		23名
9月28日(木)	・課題別分科会について【報告】 ・区社協 HP 地区社協紹介ページ について ・令和5年度共同募金運動について ・各種講座・研修の紹介 他		28名
10月26日(木)	・地区社協助成金の活用状況について ・各地区社協 下半期事業の予定(計画)について ・令和5年度 年末たすけあい助成金について ・区民まつりについて ・社会福祉実習生の発表 他		26名
11月30日(木)	・西区制 80 周年記念補助金の創設について ・区民まつりについて【ふりかえり】 ・区社協会員全体研修 報告 他 同日 午後より 【にこまち講座】		24名
1月25日(木)	・次年度地区社協分科会 予定について ・西区制 80 周年記念補助金の活用について ・にこまちフォーラムについて 他		24名
3月14日(木)	・理事・各種委員等候補者の推薦について ・次年度西区社協事業計画について ・地区社協助成金 R5精算/R6申請について ・地区社協のネットワークについて情報交換 ・社会福祉功労者表彰式 報告・ 他		23名

【高齢者福祉関係分科会】

◎第4期西区地域福祉保健計画における令和5年度の取組テーマ

《見守り・つながり～早期発見・早期対応～》

「認知症の方の支援」について話を聞き、自身の体験や気持ち等の話をする

月日	議 題	結果	参加人数
5月30日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度西区社会福祉協議会事業計画について ・令和4年度の取組について(振り返り) ・令和5年度高齢者福祉関係分科会の取組について ・意見交換 令和5年度に取り組むテーマについて ・情報交換 	全て承認された	24名
8月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・トークセッション「認知症の方の支援方法」 あけぼの会 竹下さん 第一戸部荘 川村さん ・意見交換 「認知症の方の支援について話をしよう」 ・情報交換 		23名
2月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・前回分科会後の取組紹介 「ケアマネジャー勉強会報告」浅間台地域ケアプラザ 塚本さん ・トークセッション「認知症の方の支援方法 Vol.2」 第六地区社協/西・ともしび 稲村さん パークサイド岡野ホーム 大貴さん ・意見交換 「認知症の方の支援について話をしよう」 ・次年度の取組みについて ・情報交換 		26名

【障害福祉関係分科会】

◎第4期西区地域福祉保健計画における令和5年度の取組テーマ

《来て、見て、知って、つながって》

その人の特性や個性を理解し、地域で生活する住民としてつながる機会・関わりの機会を広げる。

月日	議 題	結果	参加人数
5月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度西区社会福祉協議会事業計画について ・令和4年度 障害福祉関係分科会の取組み(振り返り) ・令和5年度 障害福祉関係分科会の方向性について 	全て承認された	24名
8月31日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・「オンライン事業所見学」西区内事業所 12箇所 【見学先】無限夢工房、どりーむ横浜二番館、ゆめづくり三番館、夢工房四番館、就労サポートセンター エヌクラブ、パソコン工房 DELTA、はーと工房、エプロンよこはま、中途障害者地域活動センターみらい工房西、西区地域活動ホーム(よってこつと)、さらい工房、生活介護事業所&COCO) ・質疑応答 		25名
2月22日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ※12月7日～1月17日 対面で事業所見学を実施 西区内事業所 13箇所 (上記オンライン見学先に加え、仕事処アニミ) ・会員向け全体研修報告 ・見学者と見学先へインタビュー ・見学会の振り返り、次年度の取組みについて 		19名

【児童福祉関係分科会】

◎第4期西区地域福祉保健計画における令和5年度の取組テーマ

《つながりづくり》

お互いの取組を知り、つながりを深める。

月日	議 題	結果	参加人数
5月30日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度西区社会福祉協議会事業計画について ・第4期にこまちプラン推進にむけた分科会の取組について ・令和5年度児童福祉関係分科会の方向性について ・意見交換・情報交換 	全て承認された	28名
8月28日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・7月26日～8月24日 施設見学を実施 【見学場所】 藤棚地区センター、境之谷公園こどもログハウス、利正寺保育園、児童家庭支援センターらいく、おれんじハウス西戸部保育園、第4地区社協みんなの食堂 ・施設見学報告 ・意見交換・情報交換 		23名
2月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 会員全体研修報告 ・令和5年度 西区子どもの居場所情報交換会 報告 ・意見交換： 児童福祉関係分科会振り返りと次年度事業計画について 		22名

【ボランティア・市民活動分科会】

◎第4期西区地域福祉保健計画における令和5年度の取組テーマ

《仲間づくり・つながりづくり》

各団体の取組や工夫を共有し、活動の礎となる担い手の拡充を図る

月日	議 題	結果	参加人数
5月29日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度西区社会福祉協議会事業計画について ・広報についてミニ勉強会 ・意見交換・情報共有 ・市福祉ボランティア・市民活動部会報告 	全て承認された	23名
8月28日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報についてミニ勉強会 ・意見交換・情報共有 ・市福祉ボランティア・市民活動部会報告 		24名
2月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・正副分科会長および理事の選任について ・会員向け全体研修報告 ・意見交換： 今年度の振り返り、次年度に向けて ・情報共有 ・市福祉ボランティア・市民活動部会報告 		19名

② 委員会

【社会福祉功労者表彰審査会】

月日	議 題	結果	参加人数
11月27日(月)	第42回 西区社会福祉功労者被推薦者の審査について	承認された	6名

【助成金等審査委員会】

月日	議 題	結果	参加人数
5月23日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 西区社協ふれあい助成金配分結果について ・令和5年度 西区社協ふれあい助成金交付審査について ・令和4年度 西区社協会員助成金配分結果について ・令和5年度 西区社協会員助成金交付審査について 	全 て 承 認 さ れ た	7名
11月21日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 第1回助成金等審査委員会 報告について ・令和5年度 年末たすけあい募金助成の審査について ・令和5年度 年末たすけあい募金 地区社協助成について 		5名

【にこまち助成金審査委員会】

月日	議 題	結果	参加人数
6月30日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の助成実績について ・令和5年度にこまち助成金 第2回受付分の審査について ヒアリング参加団体(5万円を超える申請):5件 	全 て 承 認 さ れ た	審査委員 6名 申請団体 5団体10名
11月4日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第3回受付分の審査について ヒアリング参加団体(5万円を超える申請):4件(3団体) 5万円以下の申請の審議:1件 ・令和6年度にこまち助成金について 区制80周年記念補助金創設について スケジュールについて 		審査委員 6名 申請団体 3団体5名
3月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・にこまち助成金運営要綱および実施要領改正について ・令和5年度配分事業の報告 ・令和6年度第1回受付分の審査について ヒアリング参加団体(5万円を超える申請):6件 令和6年度にこまち助成金審査委員会について 		審査委員 7名 申請団体 6団体11名

【ボランティアセンター運営委員会】

月日	議 題	結果	人数
6月2日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の選任について ・令和4年度 ボランティアセンター事業報告について ・令和4年度 善意銀行の寄託・配分報告について 	全 て 承 認 さ れ た	6名
10月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度上半期 ボランティアセンター事業報告について ・令和5年度上半期 善意銀行の寄託・配分報告について ・令和5年度下半期 ボランティアセンター事業計画について 		7名
2月21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・善意銀行寄付金配分について ・令和6年度ボランティアセンター事業計画(案)について 		書面 開催

【評議員選任・解任委員会】

月日	議 題	結果	参加者
第1回 6月9日(金)	評議員候補者(3名)の選任について	全て承認された	3名
第2回 10月30日(月)	評議員候補者(1名)の選任について		書面 開催
第3回 3月7日(木)	評議員候補者(1名)の選任について		書面 開催

2 理事会・評議員会等

(1) 理事会・評議員会・監事会

① 理事会

※すべての議題等について承認、または確認されました。

月 日	議 題	参加人数
第1回 6月9日(金)	1. 令和4年度事業報告並びに決算(案)について 2. 監事監査報告について 3. 監事候補者の評議員会への推薦について 4. 評議員選任 解任委員の選任について 5. 評議員選任 解任委員会の招集 並びに評議員選任候補者の推薦について 6. 定時評議員会の招集並びに議題について 7. 顧問について	理事 7名 監事 3名
第2回 6月27日(火)	1. 正副会長の選任について	理事 11名 監事 2名
第3回 10月24日(火)	1. 令和5年度補正予算案について 2. 処務規程の改正について 3. 評議員選任 解任委員会の招集 並びに評議員選任候補者の推薦について 4. 評議員会の招集並びに議題について	理事 11名 監事 3名
第4回 3月6日(水)	1. 令和5年度補正予算案について 2. 令和6年度事業計画案並びに予算案について 3. 本会役員等賠償責任保険契約について 4. 評議員選任 解任委員会の招集 並びに評議員選任候補者の推薦について 5. 評議員会の招集並びに議題について	理事 9名 監事 2名

② 評議員会

※すべての議題等について承認、または確認されました。

月 日	議 題	参加人数
第1回 6月27日(火)	1. 令和4年度事業報告並びに決算(案)について 2. 監事監査報告について 3. 理事・監事の選任について 4. 定款の変更について 5. 理事・監事・評議員選任規程の改正について	評議員17名 監事 2名

第2回 11月15日(水)	1. 令和5年度補正予算案について	評議員17名 監事 3名
第3回 3月22日(金)	1. 令和5年度補正予算案について 2. 令和6年度事業計画案並びに予算案について 3. 理事・監事・評議員選任規程の改正について 4. 経理規程の改正について	評議員17名 監事 3名

③ 監事会

※すべての議題等について承認、または確認されました。

月日・場所	内容	参加人数
5月26日(金) 西区福祉保健活動拠点 「フクシア」	令和4年度事業報告・決算(案)について	監事 3名

3 適切な法人運営

(1) 適切な法人運営

①個人情報の適切な管理

「個人情報保護法」と「個人情報の保護に関する規程」に則り、適切な個人情報の管理を行いました。

②情報公開

「社会福祉法」及び本会「情報公開に関する規程」に則り、適切な情報公開に努めています。

令和5年度 情報公開請求：0件

③苦情受付

「苦情解決規程」に則り、受付体制を整えています。 令和5年度 受付件数：0件

(2) 職員の資質向上等

人材育成計画に基づき、法人内及び外部機関の研修等へ積極的に参加し、能力・資質の向上に努めました。

(3) 区社協活動財源の確保

①区社協事業の見直し

持続可能な組織運営と財政の健全化に向け、収入に見合った事業の見直しを行うとともに、事業費・事務費の経費削減の徹底を図りました。

②区社協活動財源の確保

会費・賛助会費・共同募金・年末たすけあい募金等の自主財源確保に努めるとともに、地域の福祉活動を支援する財源確保に努めました。

X I 福祉関係団体への運営協力・支援

次の福祉関係団体と連携及びサポートを行いました。

神奈川県共同募金会横浜市西区支会	日本赤十字社横浜市西区地区委員会
西保護司会	西区更生保護女性会
西区遺族会	